

【緑地の樹】

ヤブコウジ(藪柑子)

「寿限無 寿限無 五劫のすりきれ 海砂利水魚の
水行末 雲来末 風来末 喰う寝るところ 住むところ
やぶら小路のぶら小路～～(まだまだ続く)」

ご存知、落語の古典「寿限無」。ここに出てくる「やぶら
小路」とは、「十両」とも呼ばれるヤブ
コウジの事とされています。

待望の男子を授かった夫婦が、元氣
で長生きすることを願って、偉いお坊様
にながぁ～い名前を付けてもらう、とい
うお話です。

毎年年末になると、園芸店の店先に、
縁起物の松や福寿草と一緒にヤブコウ
ジも寄せ植えとして売られています。

冬の寒い中、ヤブコウジの真っ赤な実を眺めると、心
に小さな火が灯った気がします。

実も愛らしいですが、中々どうして、花も負けてはおり
ません。夏の常緑広葉樹林域の下、15cmほどに立

プロフィール：サクランソウ科 ヤブコウジ属

山の斜面、ごく低い木なので視線を低くして探してください。

ち上がった茎の葉の根本から、細い花柄を伸ばした
先に、五弁の白い花を数個咲かせます。サクラン
ソウ科に分類されることもあるのは、花を見れば納得
できます。只、残念ながら、下向きに咲くので、地
面に寝そべって眺めなければなりません。

以前は小田急住宅下側の斜面に生
えていましたが、今では見られなく
なりました。でも、あまり人が立ち
入らない場所には、まだ若干残っ
ています。見つけるのは少々難しい
ですが、「寿限無 寿限
無」と唱えながら林内を
歩けば、返事をしてくれ
るかもしれません。

(かつた)

